

残念な「加熱式タバコ」

～ 煙が目に見えなくても 受動喫煙にさらされる危険！ ～

IQOS (アイコス) Ploom Tech (プルームテック) glo (グロー)

そばで吸われたら **NO!** と言おう

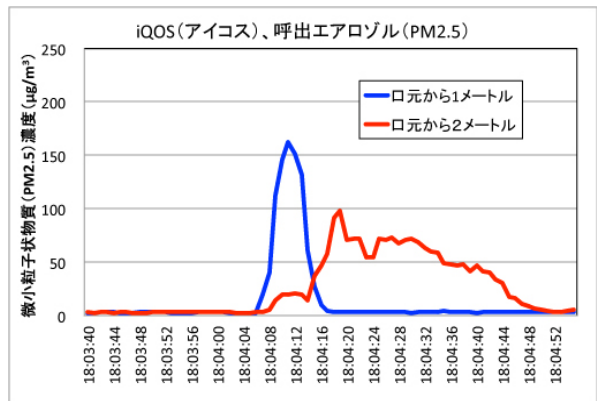
「火を使わないから煙が出ない」「有害物質低減」「副流煙や二オイの問題も少ない」等という魅力的な宣伝文句で人気が出ている加熱式タバコ。

「紙巻タバコと違って『受動喫煙』被害は無いんじゃない?」と思っていませんか?

不都合な真実 その1 見えないエアロゾルが出ています

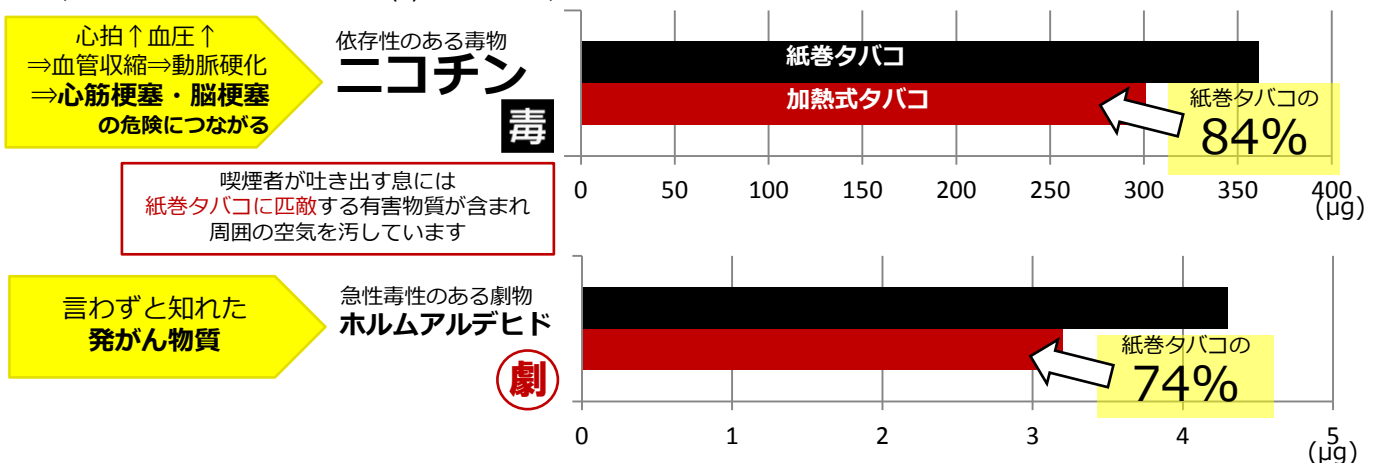
アイコスを吸った人の吐き出す息に、特殊なレーザー光を照射すると緑色に光る大量の**エアロゾル**が浮かび上がります。このエアロゾルにはPM_{2.5}も含まれています。

PM_{2.5}は、70超が「**不要不急の外出を控える**」レベルです(環境省基準)。



不都合な真実 その2 喫煙者の口からは有害物質が吐き出されている

加熱式タバコ1本中のエアロゾルと 紙巻タバコ1本中の煙に含まれる主な成分の比較 (Auer R, et al. : JAMA Intern Med. 177(7): 1050-1052, 2017)



不都合な真実 その3 クサくなければ大丈夫なの?

紙巻タバコに比べて臭さが減っていることが「売り」の加熱式タバコですが、ニコチン、ホルムアルデヒド以外にも有害物質はギッチリ入っています。「安全性に疑問あり」として、**米国では販売認可が下りていません。**近くで「加熱式タバコ、吸ってもイイ?」と言われたら、**迷わずNO!**が賢いアンサー。

加熱式タバコのスモーカーの周りには『見えない・臭わない・だけど**毒盛り**』の空気が充満しています

参考: 日本呼吸器学会HP http://www.jrs.or.jp/modules/citizen/index.php?content_id=81
産業医科大学 大和浩先生HP http://www.tobacco-control.jp/heat_not_burn.htm